



一、本日米、報知船「サヒロ」香港ニ来ル
 二、該船、持チ来リタル報知ノ概要左ノ如シ
 三、第一次米國運送船 *Chattahoochee*、*City of Peking*
 及 *City of Peking*、去ル六月三十日午後馬尼刺灣
 ニ到着セリ直チ馬尼刺攻撃ニ着手スヘキヤ
 四、將夕第二次輸送隊（約一週間）到着スヘキヲ俟
 ツヘキハ未タ決定セス（第一次輸送隊ハ一説ニ由
 ハ三千人内外ニシテ多クハ海兵ナリトノ説アリ）此
 運送船ニ同行シ来リ免ハ軍艦「チャールストン」號
 ナリ



114
 A-800
 6

極秘

第一種

治三十一年七月四日香港發
 陸軍少佐明石元二郎第三十二報告

265
 1-6



三、此輸送船ハ Guam 島ニ寄港シ該島ノ知事ヲ降

参セシメタリ

委細ハ明日ノ新聞ニ出ツヘキヲ以テ後ニ送呈セン

或者ハ今日米兵攻撃ヲナス筈ナリト傳フルモ下官

ハ決シテ之ヲ信セス

四、香港ニテハ便船ノ度毎ニ隨分善報アルカ如シ候令

ハ下官等カ乗込ニ来リタニ松島ノ齋シタル情報

ナリトテ新聞ニ掲タル所松島乗組員特ニ下官

スヲ知ラサルコトノ新聞ニ顯ハル、フアリ是具ノ托セ

ラレタル郵便物ノ内ヨリ出ツルモノト見ユ

五、「カウイテ」ニテ賊ハ八千挺ノ小銃ヲ得「バタンカス」ニテ

ハ二千「バタン州」ニテハ一千「マニラ」州ニテハ二千「ラグナ

州」ニテ一千「ブラカン州」ニテ二千「モロン州」ニテ三百「バンガ

州」ニテ二百挺ノ小銃ヲ得又砲十六門ノ小艇用小砲

四門、小艇汽船五艘「アルデンフェルド」砲三門ヲ有ス

トハ去ル二十八日馬尼刺ヲ出帆シタル「エスノラルド」號

ガ齋シタル報中ニアリ

過日時澤大尉ヨリ報告シタル「アギナルド」ノ言ハ千挺

ノ銃ト云ヒシニ此スレハ著シキ差アリ併シ此ハ千挺ガ

「カウイテ」州斗リノ話ナリト仮定想設スレハ其數

合スルカ如シ

六、當地ニアリシ叛徒ハ殆ント殘ラス「カウイテ」ニ在リ殆ン

ト居殘ルモノナキカ如シ

七、西班牙艦隊ハ「ホルサイト」ニテ石炭ヲ積マント欲シ成ラス

今修理ヲ申込ニ尚該所ニ碇泊シ居ルノ電報ハ

今日ノ新聞ニモ見ユ

八、某未訪シテ曰ク叛徒ノ首領中ニハ隨分異論者多ク餘リ纏リハ善ク付キ居ラスト下官ハ思フニ此事ハ隨分有リ勝ノ事ナルヘシ併シ此度ノ米兵ノ到着ニテ多少直ルカモ知レス

九、當地ノ新聞ハ頻リニ米ト叛徒ノ間親密ナルヲ説ク強ク離背レアリシニハアラサルヘキモ當地ハ總テ米兵負ニシテ通信モ亦タ「カウイテ」ヨリ来ルモノ多クハ多ク少米ノ為メ潤色ハ免レサラン

十、某曰ク米ト叛徒間ニ於ケン成功後ノ條件ハ未タ全ク成リ五ヶ居ラサルヲ確カナル如シト
十一、少將「モネ」ト(北部司令長官)ハ「マミラ」ニ去ル三十日帰着シタリト云フ或者ハ「アギナルド」ノ許ヲ得テ送り還サレタルニハ非ラサルカト云フ

十二、「アギナルド」ハ三萬ノ兵集マレバ「マミラ」ヲ攻撃スル筈ナリト云フ
十三、「ダグパン」(下官ノ旅行シタ地点)ニシテ即チ「リナガエン」灣鉄道ノ終点ハ叛徒ノ為メ包围セシ居ル由

下官ノ所見

- a 米兵ノ到着ハ幾分カ西軍ノ勢ヲ挫折シ叛米西軍ノ勢ヲ萬ノタルナランモ之レカ為メ馬尼刺ハ直チニ落城スルモト見ルヲ得ス恐クハ尚從前ノ如キ有様ニテ持續セン
- b 屢々申述セシ如ク總督カ力一杯ノ防禦ヲ為セハ来月中旬頃迄ハ繼續スルヲ得ヘシ(糧ヲ顧慮シ)
- c 西ノ軍艦ノ來援ハ到底望ナカルヘシ十中八九マテハ米叛西軍カ勝利者ナラン
- d 此一敗落ニ於テ米叛間ノ條約成リ五ツカ或ハ乖離スルカ列國カ干涉スルカ兎ニ角無政府ト一時成リタニ並律賓

ニ控ケル各國領事ハ多少ノ決断カト判断カトニ富ム人
物ヲ要スルナルヘキカ

ニ若シ日本カ假リニ菲律賓ニ干渉セントセハ誰シカ目ニモ其
權利トカト資格トヲ備フルモノト許スナルヘシ

才叛徒ハ独立ノ承認ヲ求ムルヲアルベシ
實際今日總督カ降参スルトセハ勿論亞米利加ニ向テ

スルナルヘシト星氏其降参セシムル為メノ働キハ今日ノ所
ニテハ十中八九迄叛徒ノ力ニ歸セサル可カラス

才叛徒ハ各州(呂宋島)ニ知事ヲ任命セリ米國ノ菲律
賓總督カ未着セハイザ知ラズ夫レ迄ハ米モ亦ク叛

徒ノ力ニ依ルニ非スンバ此島ノ秩序ヲ維持スルヲ困
難ナラン

後多數ノ米兵到着セハイザ知ラズ若シ一萬ヤ其處

等ノ兵ヲ以テスルノミニニテハ仮令ヒ西軍降ルモ陸上ニ於

テ叛徒米ニ屈請セントセハ其力ヲ以テ充分ニ米ヲ苦

シムルヲ得(シ故ニ西軍万一降伏セハ叛徒ハ米ニ向ヒ
淺黄頭中ヲ脱シ力ヲ後楯トシテ屈請スルニ難カラ

ス

